

最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、日足と週足分析に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 9 月 14 日終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観=レンジ相場、ブル・ベアの分岐点

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+2 σ ラインと+1 σ ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。尚、今後、遅行スパンが陽転継続し、終値が+1 σ ラインの上方を推移し続け、バンド幅の拡大傾向が続くと、本格上昇トレンド入りの可能性が高まる点、要注意。加えて、遅行スパンが+2 σ ラインを上回っていくかどうか、注視したい。

◆スパンモデル

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯継続している点、引き続き注目。そして、逆行パターンの買いサイン点灯時のターゲットである+2 σ ラインにも到達済み。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=陽転継続しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略=目先、+2 σ ラインとセンターラインの間でのレンジ相場と判断。尚、終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドとも読める。目先、レンジトレーディングを行ったり、今後の相場の放れの際にトレンドに乗りたい。

◆スパンモデル

買いシグナルが点灯継続しており、依然として、逆行パターンの売りサインが点灯継続中である点に注目したい。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=陽転しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略=目先、+2 σ ラインと-2 σ ラインの間でのレンジ相場と判断。バンド幅が収束傾向となっており、レンジ相場の地合いが強いと読む。

◆スパンモデル

買いシグナルが点灯する中、引き続き、逆行パターンの売りサインが点灯している点に注目。買いシグナル点灯時の猶予期間中に付けた高値水準がレジスタンスとしてワークしている。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観＝緩やかな下落トレンド継続中、調整の反騰局面

○遅行スパン＝陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドと判断。尚、終値が -1σ ラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面とも読める。

◆スパンモデル

赤色スパンが下向きに変化して以降、終値が -2σ ラインの上方で引けており、逆行パターンの買いサイン点灯継続中。加えて、売りシグナル点灯時の猶予期間の安値を上回って推移継続しており、依然として、逆行パターンの買いサインが点灯している点にも注目。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観＝レンジ相場

○遅行スパン＝陽転しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝目先、 $+2\sigma$ ラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

◆スパンモデル

買いシグナルが点灯する中、逆行パターンの売りサインが点灯している点に注目。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+2σラインと-2σラインの間でのレンジ相場と判断。

◆スパンモデル

売りシグナル点灯時の猶予期間中に付けた安値の上方で推移していることから、逆行パターンの買いサインが点灯継続中である点、引き続き注目したい。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+2σラインと-2σラインの間でのレンジ相場と判断。

◆スパンモデル

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯継続している点に注目。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観＝本格下落トレンド継続中

○遅行スパン＝陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が -1σ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

◆スパンモデル

赤色スパンの下向き変化時、および、売りシグナル点灯時の猶予期間中の安値を下方にブレイクしており、順行の売りサインが点灯継続している点、引き続き注目。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観＝本格上昇トレンド継続中

○遅行スパン＝陽転しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が $+1\sigma$ ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。一方、終値が同ラインの下方で引けると、調整の反落局面入りする可能性が高まる。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=陰転継続しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+1σラインと-1σラインの間でのレンジ相場と判断。

◆スパンモデル

売りシグナルが点灯継続する中、引き続き、逆行パターンの買いサインが点灯している点、注目。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。